

編集後記

今年度の技報編集を担当するに当たり、技報提出用テンプレートの見直しと所属技術系内における内容確認を行うことにより、よりみやすい技報として完成させることができました。

本技報は、多くの技術職員が工学研究科から求められている技術力を推進していく上で必要となる、技術研修・セミナー・技術交流等に積極的に参加し、その成果について投稿して頂いたものです。また、ここ数年新しく技術部の一員となった技術職員も多くなり、彼らも積極的に研修やセミナーに参加し成果を挙げている現実を目の当たりにでき頼もしい限りです。今後、技術部が飛躍していくことを予感させてくれることを感じております。

この様に、本技報は今年度一年間の技術部活動を報告書としてまとめたものであり、今後の技術力向上等に利用して頂ければ幸いです。

最後になりましたが、原稿をお寄せ頂きました執筆者ならびに発刊にご協力いただきました皆様に感謝いたします。

平成 23 年 3 月

工学研究科・工学部技術部広報係

◎ 若松 進 調整連絡会議

御厨 照明 調整連絡会議

岡田嘉寿雄 環境・安全技術系

正中 康博 装置開発技術系

永田 陽子 分析・物質技術系

(◎：広報係責任者)